

5年算数「平行四辺形と三角形の面積」

第3時(9時間取り扱い)

高さが外にある平行四辺形・求積の課題をつかむ！

本時の授業の概要

前時において学習した平行四辺形の面積の求め方をもとに、高さが平行四辺形の外側にくる場合にも、公式が適用できることを理解することをめざす。高さが平行四辺形の外側にくる場合の底辺と高さの関係を把握することは難しいため、ていねいに取り扱い、底辺と高さの関係の理解をより深める。

本時の目標

高さが平行四辺形の外側にくる場合にも、平行四辺形の面積を求める公式が適用できることを理解する。

活用場面

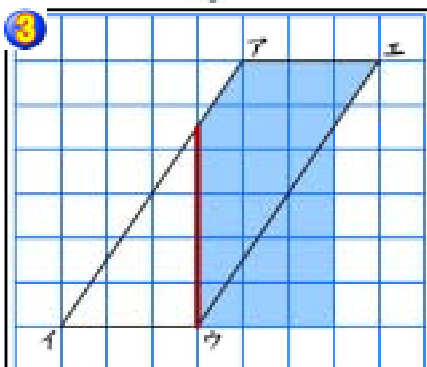
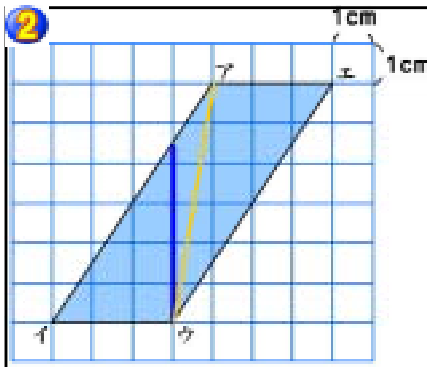
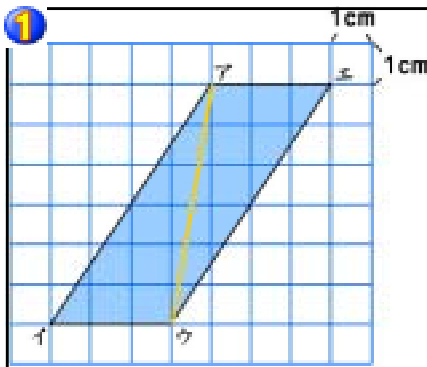
課題発見

見通し

一般化

まとめ

習熟



○ 平行四辺形の面積を求める公式を振り返る

①② T : 前の時間に平行四辺形の面積を求める方法を考えました。どんな方法でしたか。

C : たてに切り、移動して長方形に変形した。

T : この平行四辺形でも同じようにできますか

C : 前の時間の平行四辺形より、かたむいている

○ 平行四辺形の面積を求めるという課題を持つ

③ T : (切った部分を移動して) このようになりました。

C : 長方形にならない

C : 前の時間の考え方は使えない

C : でも、右のはみ出た部分も切って移動すると、長方形になりそう。

T : 今日は、この平行四辺形の面積を求めましょう。

【ワンポイントアドバイス】

○ 前時に学習した方法 では長方形にならないことを示し、どうにかして平行四辺形の面積が求められるようになりたいという問題解決の意欲を高めたい。

○ 高さがどこになるのかを問うことも、平行四辺形の面積の公式が使えるか確かめたいという気持ちを高める1つの方法である。

【サイト情報】

http://kids.gakken.co.jp/campus/academy/amagasaki/h13-14contents/vol1/p90_01.html

(尼崎デジタルコンテンツ研究会)